

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 4月12日(金) 14343号



## 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL: 06-6353-7831  
 FAX: 06-6353-7832  
 MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp  
 WEB: https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 79,200円 外電配送料 12か月 92,400円  
 6か月 39,600円 6か月 46,200円

### 非鉄金属市況・需給動向2月報告

#### 銅地金 8か月ぶり供給過剰

チリなどの生産 前月比増

JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(高原一郎理事長)がこのほど発表した市況動向2月報告によると、銅は、チリ、ペルー、DRコンゴの生産量が前月比で増加、地金需給バランスは8か月ぶりに供給過剰となった。

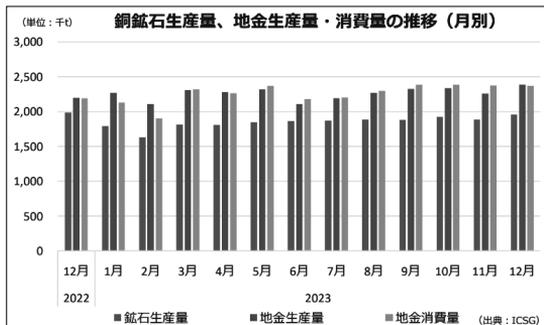
#### ■需給動向(2月発表分)

①2023年12月銅生産量：国際銅研究会(ICSG) 24年2月発表レポートによると、12月の世界銅生産量は1,962千tで前月比4.0%増、チリ、ペルー、DRコンゴ等銅石主要生産国で増産がみられた。

②12月地金生産量・消費量・需給バランス：ICSGによると、地金生産量は2,391千tと前月比5.8%増、地金消費量は2,371千tと同比0.25%減となった。需給バランスは20千tの供給過剰で8か月ぶりの供給過剰となった。

#### ■企業動向

①Glencore(スイス)：23年の生産量を発表。1.01百万tと前年比5%減、前回のガイドライン1.04百万tから下方修正(1日)。



銅・地金生産量・消費量の推移(月別)

②Anglo American(英)：24年の生産量は730~790千tと予測(5日、8日)。

③CODELCO(チリ)：Ruben Alvarado CEO、「操業上の問題やプロジェクトの断念により生産量が減少しているが、2024年は1,353千tに増加」と発表。Chuquicamata鉱山の処理能力が、24年の80千t/日から2030年に140千t/日まで増加の見込み(6日)。

④First Quantum社(加)：パナマCobre Panama鉱山の閉山後、バランスシート管理のため、小規模銅山の売却や大規模銅山の戦略的参入、資金調達の評価等を検討中(6日)。

⑤ZCCM-IH(ザンビア)：新規プロジェクトにおいて権益保有率の増加のための交渉に意欲(7日)。

⑥Rio Tinto(英・豪)：英年金基金LAPFF(Local Authority Pension Fund Forum)、モンゴルOyu Tolgoi銅山の水管理について懸念を表明(12日)。

⑦Lundin Mining社(加)：ポルトガルNeves-Corvo銅山における従業員の死亡事故発生を報告(13日)。

⑧Gecamines社(DRコンゴ)：カザフスタン Eurasian Resources Groupの一部アセットの購入を発表(13日)。

⑨Teck Resources(加)：23年第4四半期の生産量は前年同月比58%増の103.4千t、銅価格の上昇により利益予想も上回った(22日)。

## 銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶

www.kimura-metal.co.jp



QRコード

**木村金属株式会社**

Kimura 大阪市大正区鶴町1-1-61

買取価格お問合せ

☎06-6552-7840

日刊金属LINE公式アカウントでは建値情報などを随時お知らせします。右のQRコードをスキャンしてください。



アルミニウム圧延品2月生産・出荷  
**板・押出生産23か月ぶりプラスに**  
**板の出荷も23か月ぶり**  
**日本アルミニウム協会**

一般社団法人日本アルミニウム協会（水口誠会長）はこのほど、2024年2月のアルミニウム圧延品生産・出荷概況を発表した。

板・押出類の生産合計は14万2,616トン、前年同月比は2.4%で、23か月ぶりにプラスとなった。出荷では、板類が8万5,813トン、同1.2%で、23か月ぶりにプラス。板・押出類の出荷合計は13万7,680トン、同-0.2%で、24か月連続のマイナスだった。

板類は生産・出荷とも同比プラス。缶材、自動車、卸小売りの厚板を含む「その他」など主要分野がプラスとなり、23か月ぶりに出荷増となった。生産も22か月ぶりにプラスとなった。

押出類は生産・出荷ともにマイナス。最大用途の建設は減少しているが、自動車は堅調を維持した。

はくも、生産・出荷ともマイナス。食料品、電気機械器具ともにマイナスとなった。

主な分野の概況は次の通り。（出荷量、前年同期比）

**【板類】**

(1)缶材30,253ト、2.8%：2月がうるう年で、営業日が1日多かったこともあり出荷増となった。

(2)自動車18,238ト、14.1%：国内の自動車生産台数は減少したが、自動車向けのアルミ板はプラスを維持した。2024年1月の四輪車生産台数は585,510台、前年同月比-5.6%。

**【押出類】**

(1)建設28,133ト、-9.3%：住宅着工戸数の減少が

世界を結ぶ循環流通サービス  
 原料から製品まで



銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

**株式会社 扇谷**

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号  
 tel:06-6444-1521~1530  
 東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地  
 tel:03-5282-4800  
 名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号  
 tel:052-571-2005  
 海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム  
<http://www.ogico.co.jp>

継続しており、マイナスとなった。2024年1月の住宅着工戸数は58,849戸、前年同月比-7.5%。

(2)自動車11,356ト、7.8%：板同様プラスを継続しており、うちトラック向けは前年同月比+26.9%となった。

**【はく】**

(1)電気機械器具4,086ト、-5.0%：前年の数値が低かったこともあり、リチウムイオン電池向けは4か月ぶりにプラスとなった。コンデンサは-17.5%、リチウムイオン電池は+5.9%。

(2)食料品1,744ト、-2.1%：物価高騰による消費抑制が続いており、出荷が減少した。

日刊金属 既刊収録サイト



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

2024年2月実績 生産および出荷(前年同月比、▲はマイナス)

	生産(トン)	前年同月比(%)	コメント		出荷(トン)	前年同月比(%)	コメント
板類	91,680	4.5	22ヶ月ぶりにプラス	板類	85,813	1.2	23ヶ月ぶりにプラス
押出類	50,936	▲1.2	26ヶ月連続でマイナス	押出類	51,867	▲2.4	24ヶ月連続でマイナス
板押計	142,616	2.4	23ヶ月ぶりにプラス	板押計	137,680	▲0.2	24ヶ月連続でマイナス
はく	7,595	▲3.8	24ヶ月連続でマイナス	はく	7,636	▲7.0	9ヵ月連続でマイナス

年、月別	品種別			生産								出荷合計	在庫	はく		
	板	円板	条	板類計	管	棒	形	線	押出類計	生産合計	生産			出荷	在庫	
2023年	2月	10,701	704	76,306	87,711	2,829	3,728	44,013	975	51,545	139,256	137,934	61,210	7,896	8,213	4,889
	3月	11,764	764	91,094	103,622	2,947	4,021	49,871	1,297	58,136	161,758	163,192	61,188	8,828	8,789	4,928
	4月	10,024	656	77,895	88,575	2,576	4,332	46,973	1,343	55,224	143,799	140,447	65,243	8,809	8,754	5,035
	5月	9,077	535	78,876	88,488	2,426	3,340	43,187	1,172	50,125	138,613	138,551	65,999	7,807	7,828	4,966
	6月	9,226	608	79,242	89,076	2,861	4,054	48,359	1,379	56,653	145,729	149,806	62,690	8,676	8,477	5,166
	7月	10,649	654	80,860	92,163	2,645	4,061	47,210	1,272	55,188	147,351	145,429	65,571	8,433	8,248	5,402
	8月	8,897	574	65,722	75,193	2,357	3,703	41,610	1,282	48,952	124,145	131,784	58,591	7,023	7,620	4,877
	9月	10,743	680	74,106	85,529	2,731	4,185	47,120	1,338	55,374	140,903	139,852	57,621	8,234	8,130	5,063
	10月	10,802	716	82,281	93,799	2,853	4,231	49,333	1,354	57,771	151,570	149,462	60,310	8,605	8,413	5,257
	11月	11,060	700	77,415	89,175	2,785	4,163	47,752	1,437	56,137	145,312	144,226	62,291	8,022	7,866	5,488
	12月	9,778	713	73,524	84,015	2,603	4,153	44,884	1,399	53,039	137,054	137,258	62,915	7,080	7,535	5,095
2024年	1月	9,997	566	61,029	71,592	2,487	3,166	39,107	1,215	45,975	117,567	126,010	55,069	6,871	7,388	4,609
	2月	11,597	667	79,416	91,680	2,651	4,179	42,872	1,234	50,936	142,616	137,680	60,923	7,595	7,636	4,603
	前年同月比(%)	8.4	-5.3	4.1	4.5	-6.3	12.1	-2.6	26.6	-1.2	2.4	-0.2	-3.8	-7.0	-	-
2024.1 - 2024.2		21,594	1,233	140,445	163,272	5,138	7,345	81,979	2,449	96,911	260,183	263,690	-	14,466	15,024	-
2023.1 - 2023.2		21,449	1,247	136,640	159,336	5,457	7,401	86,836	2,019	101,713	261,049	267,540	-	15,334	16,031	-
	前年同月比(%)	0.7	-1.1	2.8	2.5	-5.8	-0.8	-5.6	21.3	-4.7	-0.3	-1.4	-5.7	-6.3	-	-
2023.4 - 2024.2		111,850	7,069	830,366	949,285	28,975	43,567	498,407	14,425	585,374	1,534,659	1,540,504	-	87,155	87,895	-
2022.4 - 2023.2		145,976	8,174	860,044	1,014,194	31,513	46,325	517,657	13,817	609,312	1,624,506	1,624,626	-	95,513	96,820	-
	前年同月比(%)	-23.4	-13.5	-3.5	-6.4	-8.1	-6.0	-3.7	4.4	-3.9	-5.5	-5.2	-8.8	-9.0	-	-

## KGモーターズに出資

神鋼商事

神鋼商事株式会社(森地高文社長)はこのほど、自動車電動化関連取引先の多様化などを図るため、KGモーターズ株式会社(楠一成CEO、広島県東広島市)に出資したことを公表した。

KGモーターズは、超小型モビリティによる脱炭素社会の実現を目指し、2025年の量産販売を目標にオリジナルの「EVミニマムモビリティ」=写真=の開発を進めている。また、車両の自動運転化や個人ニーズに合わせ、最適な移動手段を提案し、予約や決済なども一括して行える総合的サービス「MaaS (Mobility as a Service) プラットフォーム」を計画。超小型EVによる新たな交通インフラ普及による運転手不足、高齢化・過疎化による交通問題の解決を目指している。



量産販売を目標に開発を進める「EVミニマムモビリティ」

[nikkankinzoku.co.jp](http://nikkankinzoku.co.jp)

PW NVWJ2448796

LME公式値週間推移 4月2日~4月5日(現地)



## 地金生産計画上期

銅は前年比2%増

三菱マテリアル

三菱マテリアル株式会社(小野直樹社長)はこのほど、2024年度上期(4月~9月)の地金生産計画を発表した。前年同期の実績に比べ、銅は、直島製錬所が約6%増、小名浜製錬所は約2%減、全体では約2%増となる計画。金、銀はともに生産増となるが、主に受入量が増加するため。生産量は表の通り。

	2024/4 - 2024/9 (今期計画)
銅	37,349 t/月
鉛	2,515 t/月
金	3,933 kg/月
銀	29,667 kg/月

(参考)

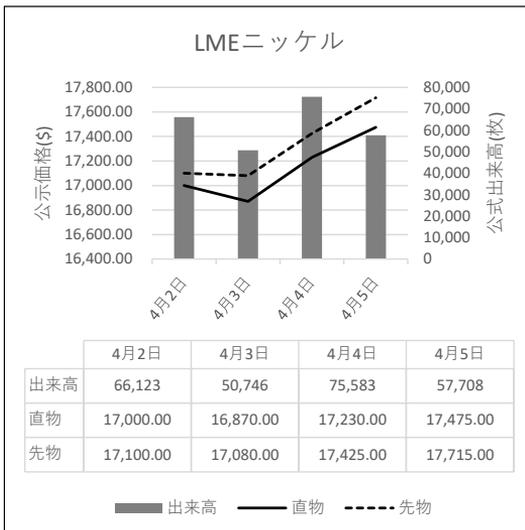
	2023/9 - 2024/3 (前期計画)	2023/4 - 2023/9 (前年同期実績)
銅	35,285 t/月	36,697 t/月
鉛	2,511 t/月	2,371 t/月
金	3,300 kg/月	2,637 kg/月
銀	28,000 kg/月	28,822 kg/月



人事  
三菱マテリアル株式会社

取締役(新任のみ、6月定時株主総会で決定予定)

取締役(社外) 桐山一憲▷取締役(社外) 相樂希美



# 故銅市況

11日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,295.50ドルより69.50ドル高の9,365.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,283.00ドルより42.55ドル安の9,240.45ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,435.00ドルより55.00ドル高の9,490.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,417.50ドルより43.50ドル安の9,374.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場5月限は、前営業日の428.55セントより0.35セント安の428.20セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場6月限は、前営業日の7万6,300元より240元高の7万6,540元。

11日の東京為替市場TTSレートは、前日の152.82円より1.19円の円安ドル高、1ドル=154.01円。11日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,365.00ドル。この値と11日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の145万8,000

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(4月10日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1222~1227、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1187~1192、並銅は1152~1162、込銅（高品位=約97%）は1142、セバは810~815。コーベルは要り用筋で751、それ以外は736ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋761、それ以外731~741どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1008~1013どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1202~1222、上銅新くずが1167~1187、普通上銅が1142~1162、2号銅線が1134~1154、並銅が1132~1152、込銅(94-97%)が1080、込銅(90-93%)が1082、下銅が665~715、セバが775~810、コーベルが691~736、黄銅棒地が686~731、黄銅削粉が681~726、黄銅ラジが646~654、交叉ラジが674~731、黄銅銅鋳物が635~642、送りが411~430、上青銅鋳物が1005~1025、並青銅鋳物が985~1000、上青銅鋳物削粉が1000~1020、並青銅鋳物削粉が975~995どころ。

## アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

### 関東地区 (3月後半)

2S=198円~219円、63S=183円~234円、アルミホイール(1P)=200円~214円、ビス付サッシ=141円~150円、エンジンコロ=139円~151円、込合金(機械鋳物)=142円~150円、缶プレス(ソフト)=136円~148円。

### 関西地区 (3月後半)

2S=222円~224円、63S=215円~249円、印刷版=210円~212円、アルミホイール(1P)=205円~246円、ベースメタル=220円~231円、機械鋳物=135円~139円、ダライ粉=157円~160円、ビス付サッシ=140円~165円、缶プレス=148円~153円。

円より2万2,000円高の148万円。この日、電気銅建値は146万円に据え置かれた。

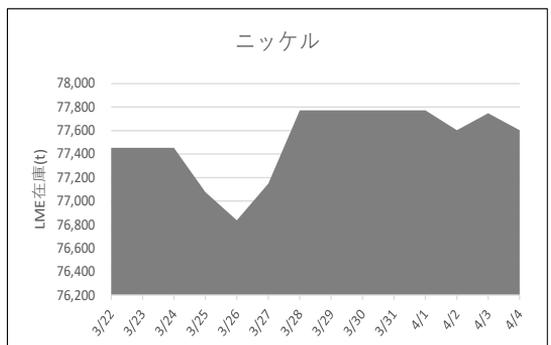
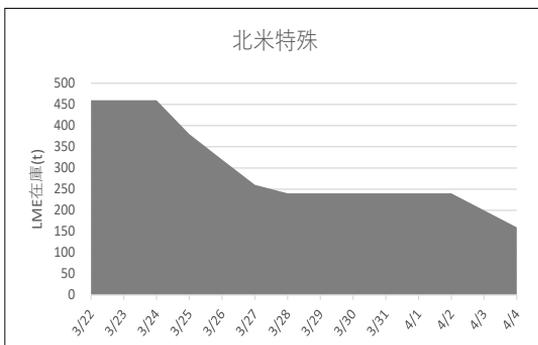
## 為替動向

10日、ロンドン外国為替市場のユーロ対ドル相場は下落。16時、前日と比べ0.0100ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0750ドル~1.0760ドルで推移した。

10日のニューヨーク外国為替市場で円相場は大幅に反落。前日と比べ1.45円の円安ドル高、1ドル=153.15円~153.25円で取引を終えた。一時は153.24円と約34年ぶりの円安ドル高水準を付けた。この日の朝方発表された米国の3月CPIは前年同月比で3.5%上昇、市場予想の3.4%を上回った。根強いインフレ圧力を背景に米利下げ観測が後退、円売りドル買いが優勢になった。

11日早朝の東京外国為替市場でも円相場は大幅に下落。8時30分、前日17時と比べ1.05円の円安ドル高、1ドル=152.89円~152.90円で推移した。米国の3月CPIの伸び率が市場予想を上回り、FRBが利下げを先送りするとの見方が広がった。米国の金利先高観は強く日米の金利差拡大が意識され円売りドル買いを促した。ただ、市場では日本政府・日銀の為替介入に対する警戒感もあり円の下値を支えた。円は対ユーロでは上昇。8時30分、前日17時と比べ0.56円の円高ユーロ安、1ユーロ164.27円~164.29円で推移した。ECBがFRBよりも早く利下げを始めるとの観測が対ドルのユーロ相場を押し下げ対円相場にも波及した。

## LME認定倉庫在庫量推移 3月22日~4月4日(現地)





LME銅相場は上伸 直物終値は9,240.45ドル

COMEX銅相場は小幅反落 SHFE銅相場は8営業日の続伸

LME非鉄相場は前場全面高、後場も堅調 直物終値は亜鉛2,701.51ドル、アルミ2,405.29ドル



11日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、4月10日入電の9,295.50ドルより69.50ドル高の9,365.00ドル。反発して0.75%高。この週1.82%の上伸。4月に入って7.29%の上伸。3か月物の前場売値は、4月10日入電の9,435.00ドルより55.00ドル高の9,490.00ドル。3営業日の続伸で1.82%高。この週1.82%の上伸。4月に入って7.41%の上伸。

LME公認倉庫の現地4月9日銅在庫は、前日の12万4,225トンより750トン減の12万3,475トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、4月限が、4月10日入電の428.60セントより0.40セント安の428.20セント。反落して0.09%安。この週1.00%の上伸。4月に入って6.96%の上伸。5月限は、4月10日入電の428.55セントより0.35セント安の428.20セント。反落して0.08%安。この週1.09%の上伸。4月に入って6.89%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場の4月限は、4月10日入電の7万5,910元より180元高の7万6,090元。8営業日の続伸で5.80%高。この週3.50%の上伸。4月に入って5.39%の上伸。5月限は、4月10日入電の7万6,130元より230元高の7万6,360元。8営業日の続伸で5.95%高。この週3.72%の上伸。4月に入って5.57%の上伸。

#### 錫は8営業日の続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、4月10日入電の3万585.00ドルより2,340.00ドル高の3万2,925.00ドル。8営業日の続伸で19.08%高。この週14.70%の上伸。4月に入って19.08%の上伸。3か月物の前場売値は、4月10日入電の3万560.00ドルより2,265.00ドル高の3万2,825.00ドル。8営業日の続伸で18.93%高。この週13.58%の上伸。4月に入って18.93%の上伸。

LME公認倉庫の現地4月9日錫在庫は、前日の4,285トンより100トン減の4,185トン。

#### 鉛も続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、4月10日入電の2,119.50ドルより19.50ドル高の2,139.00ドル。7営業日の続伸で8.85%高。この週2.30%の上伸。4月に入って8.85%の上伸。3か月物の前場売値は、4月10日入電の2,157.00ドルより18.00ドル高の2,175.00ドル。8営業日の続伸で8.45%高。この週2.69%の上伸。4月に入って8.45%の上伸。

LME公認倉庫の現地4月9日鉛在庫は、前日より横ばいの27万1,525トン。

#### 亜鉛も続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、4月10日入電の2,660.00ドルより71.50ドル高の2,731.50ドル。5営業日の続伸で12.41%高。この週5.57%の上伸。4月に入って14.24%の上伸。3か月物の前場売値は、4月10日入電の2,700.00ドルより68.00ドル高の2,768.00ドル。5営業日の続伸で11.39%高。この週5.29%の上伸。4月に入って13.72%の上伸。

LME公認倉庫の現地4月9日亜鉛在庫は、前日の25万9,925トンより1,000トン減の25万8,925トン。

#### アルミは反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊は上伸

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、4月10日入電の2,403.00ドルより26.00ドル高の2,429.00ドル。反発して1.08%高。この週1.59%の上伸。4月に入って7.00%の上伸。3か月物の前場売値は、4月10日入電の2,454.50ドルより30.50ドル高の2,485.00ドル。反発して1.24%高。この週2.14%の上伸。4月に入って7.53%の上伸。

LME公認倉庫の現地4月9日アルミ在庫は、前日の52万9,625トンより3,550トン減の52万6,075トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、4月10日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。4月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、4月10日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。4月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、4月10日入電の2,400.00ドルより100.00ドル高の2,500.00ドル。上伸して4.17%高。この週4.17%の上伸。4月に入って4.17%の上伸。3か月物の前場売値も、4月10日入電の2,400.00ドルより100.00ドル高の2,500.00ドル。上伸して4.17%高。この週4.17%の上伸。4月に入って4.17%の上伸。

#### ニッケルは5営業日の続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、4月10日入電の1万7,780.00ドルより805.00ドル高の1万8,585.00ドル。5営業日の続伸で10.17%高。この週6.35%の上伸。4月に入って12.43%の上伸。3か月物の前場売値は、4月10日入電の1万8,000.00ドルより800.00ドル高の1万8,800.00ドル。5営業日の続伸で10.07%高。この週6.12%の上伸。4月に入って12.31%の上伸。

LME公認倉庫の現地4月9日ニッケル在庫は、前日の7万5,420トンより78トン減の7万5,342トン。

LME公示価格(US\$)／4月10日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,365.00	32,925.00	2,139.00	2,731.50	2,429.00	1,820.00	2,500.00	18,585.00
	前営業日比	69.50	2,340.00	19.50	71.50	26.00	0.00	100.00	805.00
先物	公示価格	9,490.00	32,825.00	2,175.00	2,768.00	2,485.00	1,820.00	2,500.00	18,800.00
	前営業日比	55.00	2,265.00	18.00	68.00	30.50	0.00	100.00	800.00

海外非鉄金属相場

(4月11日 入電・現地 4月10日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include: 銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

NYコメックス相場

出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows include: 4月限, 5月限, 6月限, 7月限, 8月限, 前日比, 出来高.

採算価格

プレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米國生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2795.0 (▲20.0), 2800.9 (30.1)

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 257.35, 353.35, 357.35

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 2333.00 (▲23.10), 13400, 13650, 3.80, 4.00, 1.95, 2.10, 240.00, 270.00, 10.00, 11.00, 13.00, 14.00, 48.00, 48.00, 17.00, 18.00, 3250, 3250, 330.0, 340.0, 79, 82

KLTM錫(MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (10日), (11日). Rows include: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 3.7600, 4.7480, 4.7481

LME在庫(トン)

Table with columns: (4/9現在), 在庫, 増減. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 123,475, 4,185, 271,525, 258,925, 526,075, 1,600, 120, 75,342, ▲750, ▲100, -, ▲1,000, ▲3,550, -, ▲78

上海在庫(トン)

Table with columns: (4/3現在), 在庫, 増減. Rows include: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 291,849, 219,474, 123,846, 51,781, 22,541, 1,621, 2,634, 954, 2,558, 1,708

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: (4/11), (3:00AM現地), 先物気配. Rows include: 銅, アルミ, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9,406.0, 31,475.0, 2,163.0, 2,759.0, 2,462.0, 18,280.0, -, -, 9,408.0, 31,820.0, 2,165.0, 2,760.0, 2,462.5, 18,295.0

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows include: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 76090, 20310, 22255, 16695, 138600, 76360, 20330, 22285, 16685, 139250, 180, 165, 450, 120, 1910, 14510, 8805, 1900, 230, 1002

※11日のKLTMは入電なし。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9365, 32925, 2139, 2732, 2429, 18585, 428, 76090, 20310, 22255, 16695, 154.01, 1484, 5271, 366, 461, 393, 3062, 1501, 1627, 434, 476, 357, +1.19, 22, 397, 6, 14, 7, 145, 9, 12, 5, 12, 4

非鉄金属製品相場

(4月11日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪 東京		鉛亜鉛製品	大阪 東京		電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
	大阪	東京		大阪	東京			
銅小板2.0ミリ	1810	1780	亜鉛板0.3×3×7	650	650	<b>V V F</b>		
建築用0.3ミリ	1860	1830	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750		2C×1.6	64~66
銅大板2×1×2	1940	1980	給水管13ミリ	280	280		2C×2.0	113~115
銅管(ベース)	1870	1980	鉛板1.5ミリ	590	590		3C×1.6	118~120
水道用管(m当たり)13ミリ	1780	1890	鉛線3ミリ	440	440		3C×2.0	166~169
銅棒25ミリ	1720	1750	<b>軽圧品</b>	大阪	東京	<b>I V V</b>		
銅条1.5×100	1775	1795	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175		1.6mm	34.4~36.6
銅線0.9ミリ	1800	1810	〃 小板1ミリ	795	805		5.5sq	94.6~101
銅帯6×50	1680	1750	〃 大板1ミリ	775	795		14sq	236~250
銅平角線	2000	1980	〃 5052板	835	845	<b>CV-T</b>		
黄銅小板2.0ミリ	1455	1440	〃 6061板	1360	1375		600V 3C×38	1801~1915
〃 0.3ミリ	1485	1470	〃 2017板	1290	1405		600V 3C×60	2782~2957
黄銅大板2×1×2	1605	1620	〃 線3ミリ	775	790		600V 3C×100	4667~4961
黄銅管	2015	1920	〃 快削棒50ミリ	995	1010		6kV 3C×38	2913~3085
復水器用黄銅管	1985	1890	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990		6kV 3C×60	4090~4332
黄銅棒快削25ミリ	1195	1220	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	<b>CVV</b>		(関西-関東)
六角棒	1225	1250					3C×2	137~140
四角棒	1255	1280	<b>貴金属(一般小口向け)</b>				4C×2	184~189
鍛造用	1235	1260	白金(グラム)		◆5289		6C×2	262~268
ネーバル	1335	1360	パラジウム(グラム)		◆5863		7C×2	300~307
高力	1335	1360	金(グラム)		◆12686	<b>合金鉄</b>		2月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1640	1630	銀(キログラム)		◆153230	フェロマンガ2%以上炭素含有		127
黄銅平角線ロール仕上	1840	1840				〃 その他		183.8
黄銅条1.5×100	1450	1465	<b>レアメタル輸入価格</b>	2月通関 (CIF)		フェロシリコン55%以上		248
リン青銅板一般用1.0ミリ	3140	3330	金属ケイ素(99.99%未満)		370	フェロクロム4%以上炭素含有		252
〃 バネ用0.3ミリ	3380	3580	モリブデン酸化物		4683	フェロモリブデン純分60%以上		4166
リン青銅棒25ミリ	3220	3430	タンタル		79503	フェロバナジウム		2949
リン青銅線3ミリ	3620	3830	マグネシウム		442	フェロニッケル33%未満		523
洋白板一般用1.0ミリ	3870	4020	コバルト		5313			
〃 バネ用1.0ミリ	4010	4180	インジウム		31474	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ		326

減摩合金 (500kg以上、大口価格)	4月1日改定		銅合金地金		4月1日発表	
			(標準価格)	大阪		
1種	5165	BC 1種	1350			
2種	5025	2種	1685			
3種	4875	3種	1770			
4種	4335	6種	1480			
5種	4060	7種	1580			
7種	1600	YBSC 3種	1180			
8種	1420	LBC 3種	1690			
9種	1235	PBC 2種	1795			



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(4月11日調べ)		電気銅 1460(10) 金 11,531(11)		電気鉛 378(5) 銀 138,900(11)		電気亜鉛 466(9) 錫(99.99%) 5,750(4)		インジウム大口~小口(99.99%) 41,000 ~ 47,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場						
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値				
1号銅線	1286	1295	電 気 銅	◎1434	◎1429	◎1436	◎1431						
2号銅線	1244	—	電 気 亜 鉛	438	432	438	432						
上銅(新切)	1257	1262	蒸 留 亜 鉛	426	420	426	420						
雑ナゲット	1104	1123	再生ダイカスト亜鉛2種	366	360	366	360						
並銅	1199	1194	再 生 亜 鉛 (98%)	321	315	321	315						
下銅	1180	1166	電 気 鉛	353	350	353	350						
銅削粉	1160	1166	再 生 鉛 1 号	335	325	335	330						
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	340	336	340	336						
新切黄銅セバ	953	963	錫 1 号	◎4800	◎4750	◎4800	◎4750						
コ一ペル	917	919	ア ン チ モ ン	2100	2050	2100	2050						
黄銅棒地	895	907	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	2800	2750	2800	2750						
黄銅削粉	889	902	コ バ ル ト	5400	5100	5400	5100						
並黄銅	876	831	セ レ ニ ウ ム	4100	3900	4100	3900						
黄銅ラジエター	753	736	ビ ス マ ス	1600	1500	1600	1500						
交叉ラジエター	823	781	カ ド ミ ウ ム	800	750	800	750						
黄銅鑄物	886	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450						
山送り(55%)	490	—	アルミ地金99.70%	◎413	◎409	◎415	◎411						
上青銅鑄物	1032	—	アルミ二次地金99%	338	333	338	333						
並青銅鑄物	1034	1027	〃 90%	306	301	306	301						
上青銅鑄物削粉	1029	—	アルミ二次合金ADC12	429	424	432	427						
並青銅鑄物削粉	1019	1011	鑄物用C2BS	454	449	456	451						
新切リン青銅(仲間)	—	1305	青銅合金地金3種	1745	1735	1835	1825						
〃 (鑄物)	1149	—	〃 6種	1465	1455	1525	1515						
リン青銅削粉	1067	1064	ハンダ錫60%	3470	3430	3490	3460						
新切洋白(電子材)	1081	1073	〃 50%	3015	2965	3035	3005						
新切亜鉛	265	265	〃 40%	2620	2560	2575	2545						
ダイカストくず	182	182	減摩合金2種	4930	4900	4935	4905						
亜鉛ドロス	162	172	〃 4種	4240	4215	4245	4215						
上鉛	202	200	〃 7種	1505	1455	1505	1455						
電池素鉛ケース込	70	70	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		70	75						
活字鉛	181	178		〃 ダライ粉		55	60						
新切アルミ1級	262	268		高耐食ステンレスSUS316		225	225						
新切サッシ1級	267	266		耐熱ステンレスSUS310		290	290						
新切合金1級	256	251		13クローム 新切		32	33						
機械鑄物1級	216	229		ハイス 9種		180	180						
ビス付サッシP	232	230											
合金削粉P	178	174											
込ガラP	141	145											
カン・バラ	181	171											

